



平成23年5月9日

各 位

会社名	株式会社日立国際電気
代表者名	執行役社長 篠本 学
(コード番号)	6756 東証・大証第一部
問合せ先	広報・法務本部長 白石 誠仁
	TEL 03-6734-9401
当社の親会社	株式会社日立製作所
代表者名	代表執行役
	執行役社長 中西 宏明
(コード番号)	6501)

特別損失の計上、通期業績予想値と実績値との差異、 及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成23年3月期において、特別損失を計上するとともに、平成23年1月26日に公表した通期業績予想値と、本日公表した実績値との間で差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、上記とともに、平成23年3月31日を基準日とする剰余金の配当(平成23年3月期 期末配当)予想についても修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1)当該事象の内容

①事業構造改善費用

平成23年3月期決算において、通信・情報システム分野及び放送・映像システム分野の収益構造の再構築及び財務体質の健全化を図るべく、固定資産の減損及びたな卸資産の評価減等を実施し、事業構造改善費用として特別損失に計上することといたしました。

また、従業員を対象とした転進支援制度に係る特別退職金等を事業構造改善費用として特別損失に計上することといたしました。

②確定拠出年金制度移行に伴う損失

平成23年4月に退職一時金制度の一部について確定拠出年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用しております。本移行に伴う影響額は、特別損失として計上することといたしました。

③災害による損失

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、たな卸資産及び固定資産に損害が発生しましたので、特別損失として計上することといたしました。

(2)業績に与える影響

(連結)

①事業構造改善費用	5,234百万円
②確定拠出年金制度移行に伴う損失	1,051百万円
③災害による損失	307百万円
合計	6,592百万円

なお、事業構造改善費用の内容は、通信・情報システム分野及び放送・映像システム分野の国内市場の規模縮小と競争の激化に伴い、将来キャッシュ・フローの見直しにより実施した小金井工場(東京都小平市)、仙台分工場(宮城県柴田郡柴田町)及び(株)五洋電子(秋田県潟上市)の生産設備等の減損損失3,279百万円、たな卸資産評価損等595百万円及び従業員を対象とした転進支援制度に係る特別退職金等1,360百万円です。

(個別)

①事業構造改善費用	4,956百万円
②確定拠出年金制度移行に伴う損失	862百万円
③災害による損失	290百万円
合計	6,109百万円

なお、事業構造改善費用の内容は、通信・情報システム分野及び放送・映像システム分野の国内市場の規模縮小と競争の激化に伴い、将来キャッシュ・フローの見直しにより実施した小金井工場(東京都小平市)及び仙台分工場(宮城県柴田郡柴田町)の生産設備等の減損損失3,209百万円、たな卸資産評価損等595百万円及び従業員を対象とした転進支援制度に係る特別退職金等1,152百万円です。

2. 通期業績予想値と実績値との差異及び期末配当予想の修正について

(1)平成23年3月期通期業績予想値との差異の内容(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

①連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 143,000	百万円 4,500	百万円 4,500	百万円 400	円 銭 3 89
今回実績(B)	142,706	3,956	3,689	△5,065	△49 25
増減額(B-A)	△294	△544	△811	△5,465	—
増減率(%)	△0.2	△12.1	△18.0	—	—
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	122,088	△4,298	△3,142	△1,807	△17 57

②個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 109,000	百万円 800	百万円 1,200	百万円 300	円 銭 2 92
今回実績(B)	107,739	140	866	△4,744	△46 13
増減額(B-A)	△1,261	△660	△334	△5,044	—
増減率(%)	△1.2	△82.5	△27.8	—	—
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	93,940	△5,188	△2,246	△415	△4 04

(2)期末配当予想の修正の内容

基準日	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想		(未定)	(未定)
今回修正予想		6円00銭	12円00銭
当期実績	6円00銭		
前期実績(平成22年3月期)	4円00銭	6円00銭	10円00銭

(3)通期業績予想値と実績値との差異及び期末配当予想修正の理由

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、売上高、営業利益及び経常利益が前回発表の業績予想を下回りました。加えて、通信・情報システム分野ならびに放送・映像システム分野における国内市場の規模縮小と競争の激化に対応するため、当期において事業構造改善費用を特別損失に計上(連結5,234百万円、個別4,956百万円)したことにより、当期純利益は前回発表の業績予想を下回り純損失となり、連結、個別ともに通期業績予想値と実績値に差異が生じました。

また、平成23年3月期の期末配当予想につきましても、安定配当を基本とする当社の配当方針と上記業績の状況及び今後の見通し等を総合的に勘案し、修正することといたしました。

以上